NSTS IP電話 xCubeひかり

NSTS

xCubeひかりの概要

■ これ一台でIP電話システムを構築

- xCube(クロスキューブ)は、NTTが提供する「ひかり電話オフィスタイプ」を利用したIP電話ソリューションです。
  ルータ機能、VoIPアダプタ(※)機能を併せ持つため、これ一台でIP電話システムを構築できます。
  (※)VoIPアダプタ・・・VoIPとは、Voice over Internet Protocolの略で、インターネットを通してリアルタイムで音声を伝送する技術のこと。
  通常のIP電話サービスでは、VoIP機能を持った専用の機械(アダプタ)が必要となります。

- 現在、NTTひかりを利用できるVoIPアダプタは、NTT提供機器以外では弊社がご提供するxCubeひかりのみ。
  その理由は、NTTが実施した試験に合格したVoIPアダプタはxCubeひかりのみだからです。
  弊社のご案内するxCubeひかりは、NTTから唯一認定されたIP電話システムということになります。

■ オープンソースIP-PBX"Asterisk(アスタリスク)"を採用

- オープンソースIP-PBXとして注目のAsteriskをいち早く採用し、低価格ソリューションとして製品化。
  そのメリットとして、連携する様々な業務アプリケーションの登場が期待されています。

■ 簡単設定・メンテナンスフリー設計

- Webブラウザによるインターフェース画面を用意。
  導入設定も簡単で、専任の管理者がいない企業でも設置、運用が可能です。
  また、ファンレス・ディスクレスのハードウェア設計により故障率を大幅に低減し、高い信頼性を確保しています。

■xCubeひかりのメリット

- 従来のVoIPアダプタとPBX（電話交換機）の2つの機能をxCube1台がサポートします。
- 専用のIP電話機と連動させれば、使用する配線はLANケーブルのみ。
  xCubeひかりから各デスクまでの配線を、スマートに行うことができます。
- xCubeひかりはひかり電話回線だけでなく、オプションボードを追加することでISDN回線にも対応可能。
  標準でアナログポートも持っているため、従来のアナログ電話機器も接続できます。
- IP電話を利用することで、月々の電話料金を大幅に削減できます。（詳しくは次のページへ→）

■xCubeひかりのデメリット

- NTTのサービスで、対応していないサービスがあります。(0570のナビダイヤル等）
  ただし、IP電話自体が急速に普及しているため、いずれは全ての番号が使用できるようになると考えられています。
- 業務終了時に自動で切り替わるような、自動応答機能は標準ではサポートしていません。
  別途IVRサーバ（自動応答サーバ）を準備するか、市販の留守番電話機を接続することで対応できます。

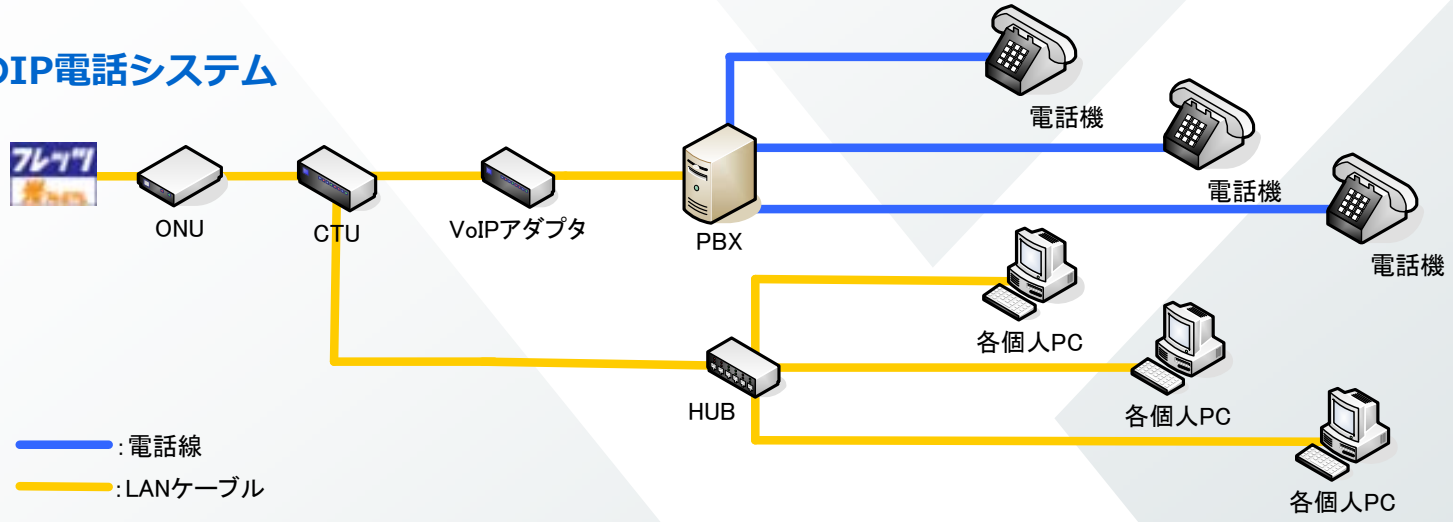
主な電話通話料の比較

項目			料金	
			一般電話	IP電話
国内	携帯電話		17～21円／1分	16～19円／1分
国内	一般加入電話	県内	8.5円／3分	8円／3分
国内	一般加入電話	20～30km	30円／3分	8円／3分
国内	一般加入電話	30～60km	40円／3分	8円／3分
国内	一般加入電話	60～100km	60円／3分	8円／3分
国内	一般加入電話	100km超	80円／3分	8円／3分
国際（例）	アメリカ合衆国（本土）への通話		53.3円／1分	9円／1分
国際（例）	中華人民共和国への通話		110円／1分	30円／1分
国際（例）	大韓民国への通話		140円／1分	30円／1分

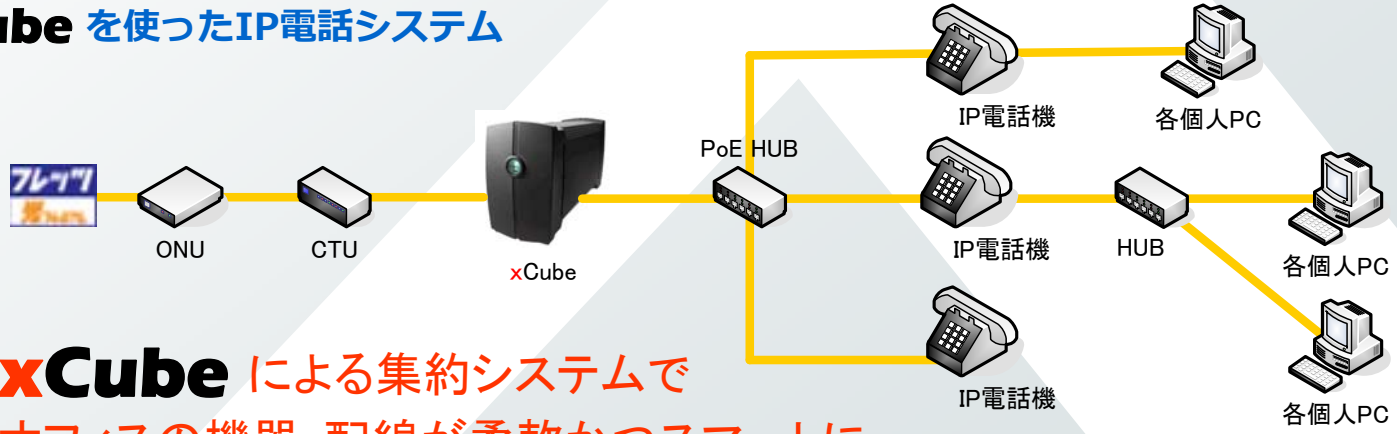
長距離・国際電話が大幅にコストダウン

一般の光電話と xCube を使った配線の違い

■ 通常のIP電話システム



■ xCube を使ったIP電話システム



xCube による集約システムで
オフィスの機器・配線が柔軟かつスマートに

■ 製品別機能一覧

		使用可能回線		その他、特徴
		外線	内線	
小規模向け		8ch	最大10台	・ルータ、VoIPアダプタ、PBX機能を1台に集約。 ・ISDN 2BRI 4回線接続可能(オプションで追加ユニットが必要です) ・アナログ電話機接続可能 ・ライセンスのアップグレードが可能
中規模向け		8ch	最大50台	・ルータ、VoIPアダプタ、PBX機能を1台に集約。 ・ISDN 2BRI 4回線接続可能(オプションで追加ユニットが必要です) ・アナログ電話機接続可能 ・ライセンスのアップグレードが可能
大規模向け		1台12ch 6台までスタック可	最大100台	・vCubeとmCubeを組み合わせて使用 ・ISDN 4BRI 8回線接続可能(オプションで追加ユニットが必要です) ・1台で最大100台の内線電話機を収容可能 (30台 / 50台 / 75台 / 100台から選択) ・内線電話機はアップグレードにより、後から増設する事が可能

■ 周辺機器

特徴

- 漢字表示対応（全角10桁×4行表示）
- 見やすい角度に調節できる、チルトディスプレイ機構を採用
- スピーカ、マイクを内蔵し、ハンズフリー通話に対応（ヘッドセット別売）
- PoE機能により、LANポートより給電可能
  （別売りのACアダプタを使用した給電も可能）

当社独自の無線管理モジュールを搭載し、
優れた接続性と省電力を実現

高性能WiFiフォン
MobbyTalk253

特徴

- 優れたパワーマネジメント機能で低消費電力化を実現
  （実測値で待ち受け時間180時間、連続通話時間300分の使用が可能）
- カラーディスプレイ搭載
  （65,536色カラー　2.0インチ液晶　176×220pixel）
- ソフトVPN機能搭載

Mobby Touch

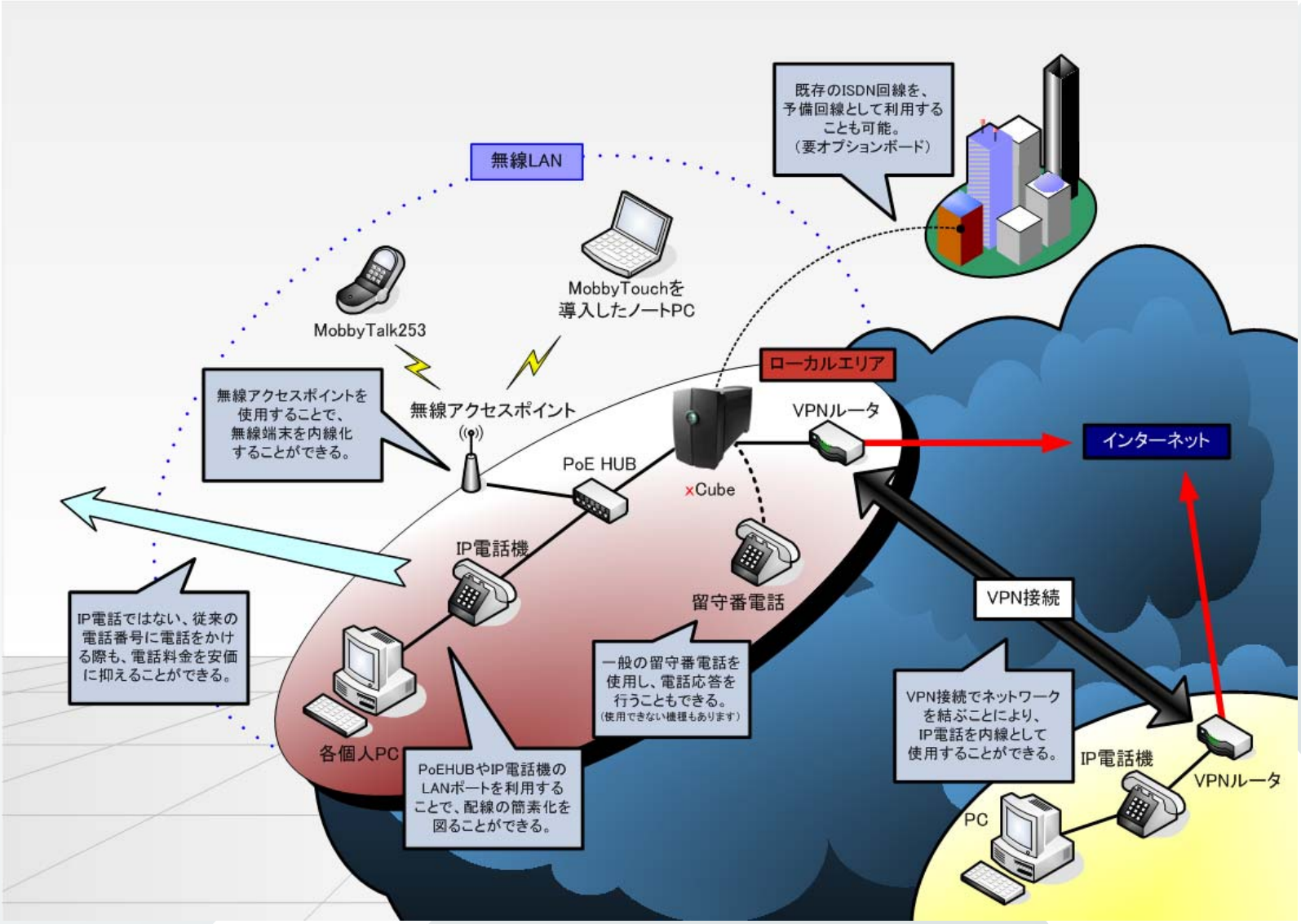
特徴

- PC上のソフトウェアによる電話システム
- PCのマイク・イヤフォンジャックに接続したヘッドセットが使用可能
- 推奨スペック
  CPU ： PentiumⅢ 1GHz以上
  メモリ: 64MB以上
  HDD ： 10MB以上
  対応OS：WindowsXP

導入スケジュール（工事日決定が最短の場合）

営業日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
回線周り準備																				
フレッツ光プレミアム																				
申込日	●																			
工事準備期間	←				申込日より2週間～2ヶ月								→							
開通工事日														●						
インターネット開通														●						
光電話オフィス																				
申込日	●																			
工事準備期間	←				フレッツ光プレミアムと同時申込								→							
開通工事日														●						
IP電話機準備																				
xCubeひかり導入																				
設定期間							←		約一週間				→							
現地設置														●						
試験運用														←			→			
本運用開始																		●		
配線工事																				
LAN配線工事																				
現地下見	●																			
配線作業日						←	■	■	お客様にて指定			■	→							
既存電話機撤去																		●		

備考：

- スケジュール表は営業日表記です。
- 回線の申込は、現地下見にて工事が可能であると判断された後に、お客様にてお願いいたします。
- 各申込日より開通まで、地域、環境により2週間～2ヶ月の期間が必要です。左表工事予定日は最短の日にちで計算し、14営業日目を設定しております。
- 作業予定日が弊社定休日と重なる場合、翌営業日の作業となります。ご了承ください。
- xCubeひかり導入前の設定時間として約一週間の時間をいただいております。この間には、お客様と打ち合わせを行い、外線、内線の番号設定を行う時間も含まれます。
- 配線作業日は、回線工事日事前の一週間程度でご指定ください。
- 配線工事に類する作業は、作業場所の規模により、複数日を要する場合があります。

xCube が実現するネットワークの一例